



2学期の合い言葉！！

校長 千葉 雅樹

先日、1学期の学校評価から成果と課題を分析しました。それを受け、私の方からは、下に示したような2学期のキーワードを提示し、先生方には課題解決のための改善策を計画していただきました。
(…以下は、一部抜粋)

1 1学期の成果と課題 (成果：青 課題：赤)

〔 重点目標達成に向けた成果指標 〕				
＜生徒アンケート＞	目標	1学期	R3	R2
1 学校へ行くのが楽しい (3年生4月 74.5%)	90%	93%	92	76
2 学校の授業はわかりやすい	95%	91%	91	89
3 挨拶や言葉遣いができている	95%	92%	94	80
4 将来の夢や希望がある	85%	67%	67	
＜保護者アンケート＞	目標	1学期	R3	R2
1 学校生活の様子が伝わっている	95%	94%	98	90
2 学力向上のためにきめの細かい指導を行った	95%	82%	85	89
3 挨拶や言葉遣いができている	95%	87%	84	75
4 夢や希望を育む教育活動を行っている	85%	62%	62	
＜教職員による学校評価＞	目標	1学期	R3	R2
1 教職員1人ひとりが経営の参画者としての自覚	100%	100%	100	
2 年度の研究重点を意識した授業改善	100%	89%	90	
3 探究型の体験学習の充実	100%	96%	96	
4 学年内、学級間の連携の強化	100%	100%	100	
※ 令和4年度全国学力学習状況調査結果	全国平均以上		↓	

＜2学期の合い言葉＞

- ・「知恵と勇気と優しさ」
- ・「素敵なあいさつ」
- ・「読む、聞く→考える→話す、書く」
- ・「未来の話」



1学期の学校評価からは、「挨拶」に関して、子どもたちと先生方との間に意識のずれがあること、考える力、将来の夢や希望に課題があることが分かりました。

そこで、「2学期の合い言葉」を左のように決め、全職員、全校生徒で

学校の教育活動を進めていこうと考えております。

新型コロナの影響を受け、宿泊研修の延期、中連音楽発表会や部活動の大会の辞退など、子どもたちはつらい思いをしています。みんなの心が折れそうなのがたくさん起こります。

しかし、今できることを先生方や子どもたちと共に考えながら、前を向き、教育活動を進めていくしかありません。ぜひ、保護者・地域の皆様におかれましては、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、どうかご自愛くださいますようお願い申し上げます。

第2回 避難訓練を実施！

10月13日（木）に「地震」を想定した訓練を実施しました。実際に「緊急地震速報」の音源を使用し、初期対応の動きを確認しました。その後、二次災害（火災）に対する避難行動訓練を行いました。



校長先生からは、旭川市は全国で一番地震の発生率の低いところであり、台風も含め、自然災害が少ないまちであることやそんなまちでも、阪神淡路大震災のように、過去に大きな地震が発生していなかった場所でも大きな地震が起こることもあるので、訓練は大切であることなどについてのお話がありました。

国際理解出前講座 ～1年生～

実業高校体験学習 ～2年生～

進路説明会 ～3年生～



JICAの簀たかね先生による「SDGs」学習。「世界がもし100人の村だったら」のテーマに沿って、活発に意見を出す1年生の姿が印象的でした。

授業参観や3Dレーザー、動画編集など高校での学習内容を体験しました。自分の進路について考えるきっかけとなったはずです。広陵中の卒業生も活躍していました。

進学先の決定に向けて、入試システムや各校のボーダーライン等の説明を行いました。保護者は体育館、生徒は教室でオンラインで説明を聞きました。